

平成 22 年度「D P C 導入の影響評価に関する調査結果および評価」 について

1. 目的と方法

D P C 導入の影響評価を行うために、診断群分類の妥当性の検証及び診療内容の変化等を評価するための基礎資料を収集することを目的とし、平成 22 年 7 月から平成 23 年 3 月までの退院患者について、「診療録情報（診療録に基づく情報）」及び「レセプト情報（診療報酬請求明細書に基づく情報）」等を収集する。

2. 調査対象・分析対象データ

病床規模（右） 参加年度（下）	100 床未満	100 床以上 200 床未満	200 床以上 300 床未満	300 床以上 400 床未満	400 床以上 500 床未満	500 床以上
平成 15 年度 D P C 参加病院	-	-	-	-	-	82
平成 16 年度 D P C 参加病院	2	14	13	14	7	12
平成 18 年度 D P C 参加病院	4	16	35	55	38	67
平成 20 年度 D P C 参加病院	35	70	90	64	42	55
平成 21 年度 D P C 参加病院	94	155	124	91	51	50
平成 22 年度 D P C 参加病院	21	36	21	17	10	5
参加病院合計値	156	291	283	241	148	271
<i>D P C 準備病院 (参考値)</i>	<i>108</i>	<i>84</i>	<i>32</i>	<i>21</i>	<i>5</i>	<i>8</i>

平成 22 年 7 月以降、当調査は通年化された。一方で平成 18 年から平成 21 年までは 7～12 月のみの調査であることから、今回の集計においては、①経年比較のための 6 か月（7～12 月分）集計と②平成 22 年度全体（平成 22 年 7 月から平成 23 年 3 月、9 か月分）集計の二通りの集計を行った。

3. 主要な結果について

平成 23 年 4 月 14 日 DPC 評価分科会における整理（下記）を踏まえ、重点的に見るべき項目について、主に検討する。

【今後の調査のイメージ】平成 23 年 4 月 14 日 D-7-2 より抜粋

調査項目・調査内容等	現行		今後
(1) 平均在院日数	○	→	モニタリング
(2) 入院経路	○	→	モニタリング
(3) 退院先状況	○	→	◎
(4) 退院時転帰	○	→	モニタリング
(5) 再入院・再転棟	○	→	◎
(6) 患者構成	○	→	モニタリング
外来診療に関する調査	—	→	◎（新設）
施設機能に関する調査（様式 3）	○	→	◎（拡充）
医療の質に関連する調査	—	→	◎（新設）

(1) 退院先状況について

病床規模の大きい医療機関の方が「自院の外来」が退院先となる割合が多く、「転院」となる割合が少ない傾向にある。経年変化としては、300 床以上 400 床未満、500 床以上の医療機関において「自院の外来」への退院が低下傾向であり、400 床以上の医療機関において「転院」の割合が増加傾向にある。

【表 1-1】退院先の状況「自院の外来」

病床規模	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年 (6 か月)	平成 22 年 (9 か月)
100 床未満	67.8%	67.8%	67.3%	66.3%	65.6%
100 床以上 200 床未満	68.6%	68.5%	68.9%	69.0%	68.4%
200 床以上 300 床未満	69.8%	69.9%	69.3%	69.1%	68.6%
300 床以上 400 床未満	73.3%	72.5%	72.4%	71.8%	71.1%
400 床以上 500 床未満	78.3%	77.1%	77.9%	77.2%	76.5%
500 床以上	81.1%	80.3%	79.7%	79.5%	79.1%

【表 1-2】退院先の状況「転院」

病床規模	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年 (6 か月)	平成 22 年 (9 か月)
100 床未満	7.2%	6.9%	6.8%	6.7%	7.0%
100 床以上 200 床未満	5.5%	5.7%	5.6%	5.6%	5.8%
200 床以上 300 床未満	5.4%	5.5%	5.6%	5.7%	5.9%
300 床以上 400 床未満	5.4%	5.5%	5.6%	5.6%	5.9%
400 床以上 500 床未満	4.6%	4.8%	4.9%	5.0%	5.3%
500 床以上	4.6%	4.7%	4.8%	5.0%	5.3%

(2) 再入院・再転棟

再入院率は、加工しない状態の値および「同一疾患での6週間以内の再入院」に限定した値のいずれも経年的に増加傾向。病床規模が大きいほど再入院率は高い傾向にある（再入院の理由等については、再入院・再転棟調査（D-5-2）の結果を参照）。

データ期間を9か月にしたことにより再入院率が上昇しているが、これは対象期間延長したことにより、再入院と特定される症例が増えたことによる影響と考えられる。

【表2-1】再入院率「再入院の割合」

病床規模	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)
100床未満	13.1%	13.4%	14.0%	14.2%	17.3%
100床以上200床未満	13.9%	14.3%	14.9%	15.3%	18.6%
200床以上300床未満	15.4%	16.1%	16.4%	16.4%	19.9%
300床以上400床未満	16.0%	16.7%	16.9%	17.1%	20.8%
400床以上500床未満	16.6%	17.2%	17.5%	17.7%	21.4%
500床以上	17.7%	18.2%	18.4%	18.6%	22.5%

【表2-2】再入院率「同一疾患での6週間以内の再入院」

病床規模	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)
100床未満	5.3%	5.2%	5.8%	6.0%	6.3%
100床以上200床未満	5.2%	5.5%	5.9%	6.2%	6.5%
200床以上300床未満	6.2%	6.7%	7.1%	7.0%	7.4%
300床以上400床未満	6.6%	7.1%	7.3%	7.3%	7.8%
400床以上500床未満	7.2%	7.6%	7.8%	7.9%	8.4%
500床以上	8.0%	8.4%	8.4%	8.6%	9.1%

(3) その他モニタリング項目

以下のモニタリング項目においては、例年のデータと傾向に変化は出ていない。（例：平均在院日数は例年短縮傾向にあるが、その傾向は変化していない。）

【表3-1】在院日数の平均の年次推移：毎年短縮傾向

病床規模	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)
100床未満	14.80	14.31	13.79	13.56	13.81
100床以上200床未満	15.73	15.36	15.05	14.74	15.02
200床以上300床未満	15.28	14.94	14.59	14.54	14.72
300床以上400床未満	15.17	14.83	14.53	14.40	14.55
400床以上500床未満	15.10	14.70	14.35	14.18	14.31
500床以上	15.73	15.24	14.88	14.73	14.82

【表 3 - 2】救急車による搬送の率・患者数：毎年増加傾向

病床規模	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年 (6 か月)	平成 22 年 (9 か月)
100 床未満	15.9%	15.3%	15.9%	16.0%	16.5%
(1 施設当たり患者数)	14.7	14.1	14.7	15.0	15.1
100 床以上 200 床未満	14.7%	15.0%	15.2%	16.0%	16.4%
(1 施設当たり患者数)	28.7	29.6	30.3	33.1	33.2
200 床以上 300 床未満	14.2%	14.0%	14.5%	14.9%	15.3%
(1 施設当たり患者数)	49.6	49.5	51.7	55.0	55.5
300 床以上 400 床未満	13.2%	12.9%	13.3%	13.8%	14.2%
(1 施設当たり患者数)	66.5	66.1	69.0	74.0	74.9
400 床以上 500 床未満	12.6%	12.6%	13.0%	13.4%	13.9%
(1 施設当たり患者数)	84.4	85.3	89.3	95.8	97.1
500 床以上	10.9%	10.4%	11.1%	11.3%	11.6%
(1 施設当たり患者数)	110.0	107.7	116.1	122.1	123.5

【表 3 - 3】予定・救急医療入院の率・患者数（緊急入院の率・患者数）：

毎年増加傾向

病床規模	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年 (6 か月)	平成 22 年 (9 か月)
100 床未満	55.4%	55.6%	54.3%	32.1%	32.4%
(1 施設当たり患者数)	51.0	51.0	50.2	30.2	29.8
100 床以上 200 床未満	54.5%	54.9%	54.9%	35.5%	35.9%
(1 施設当たり患者数)	106.1	108.4	109.5	73.5	72.7
200 床以上 300 床未満	53.5%	53.3%	53.1%	34.1%	34.4%
(1 施設当たり患者数)	187.2	188.3	189.8	125.8	124.3
300 床以上 400 床未満	49.5%	49.8%	49.6%	32.0%	32.4%
(1 施設当たり患者数)	248.9	255.6	258.1	171.7	171.0
400 床以上 500 床未満	47.0%	47.1%	47.3%	31.7%	32.1%
(1 施設当たり患者数)	313.7	320.1	324.4	227.0	224.8
500 床以上	37.3%	37.8%	37.6%	24.4%	24.6%
(1 施設当たり患者数)	378.3	390.3	394.5	264.1	261.1

【表3-4】他院より紹介有りの率・患者数：毎年増加傾向

病床規模	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)
100床未満	26.6%	26.1%	26.3%	25.9%	26.1%
(1施設当たり患者数)	24.5	23.9	24.4	24.4	24.0
100床以上200床未満	31.0%	31.9%	32.2%	32.8%	33.0%
(1施設当たり患者数)	60.4	62.8	63.9	67.9	66.9
200床以上300床未満	35.0%	35.1%	35.8%	36.6%	36.5%
(1施設当たり患者数)	122.3	123.9	127.6	134.7	131.9
300床以上400床未満	39.1%	40.9%	42.1%	44.0%	44.1%
(1施設当たり患者数)	196.8	209.7	218.9	236.2	232.7
400床以上500床未満	37.0%	38.8%	40.7%	42.9%	43.0%
(1施設当たり患者数)	246.9	263.0	279.2	306.7	301.5
500床以上	41.3%	42.8%	44.3%	48.2%	48.5%
(1施設当たり患者数)	418.8	442.0	465.0	522.2	514.5

【表3-5】退院時転帰の状況「治癒・軽快」：大きな変化なし

病床規模		平成19年	平成20年	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)
100床未満	治癒	9.7%	6.7%	4.9%	3.6%	3.6%
	軽快	69.8%	73.6%	74.9%	75.8%	75.7%
	治癒+軽快	79.5%	80.3%	79.8%	79.5%	79.3%
100床以上200床未満	治癒	6.9%	5.5%	3.5%	3.1%	3.0%
	軽快	74.4%	76.0%	77.8%	78.4%	78.3%
	治癒+軽快	81.3%	81.4%	81.3%	81.5%	81.2%
200床以上300床未満	治癒	6.3%	6.4%	4.1%	3.3%	3.2%
	軽快	74.5%	74.4%	76.0%	76.7%	76.6%
	治癒+軽快	80.7%	80.7%	80.2%	80.0%	79.8%
300床以上400床未満	治癒	5.6%	7.1%	5.9%	5.2%	5.2%
	軽快	75.6%	74.1%	75.3%	76.2%	76.0%
	治癒+軽快	81.1%	81.1%	81.2%	81.4%	81.1%
400床以上500床未満	治癒	5.8%	8.3%	5.4%	5.2%	5.3%
	軽快	75.6%	73.2%	75.8%	75.6%	75.3%
	治癒+軽快	81.4%	81.4%	81.2%	80.8%	80.6%
500床以上	治癒	5.8%	7.3%	6.1%	5.3%	5.3%
	軽快	74.5%	72.8%	73.6%	74.4%	74.2%
	治癒+軽快	80.2%	80.0%	79.7%	79.7%	79.5%

【表3-6】患者構成：大きな変化なし

MDC	100床未満			100床以上 200床未満			200床以上 300床未満		
	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)
01	12.5%	12.1%	12.4%	8.2%	7.9%	8.1%	6.7%	6.6%	6.7%
02	2.6%	2.9%	2.9%	3.7%	4.0%	4.0%	3.5%	3.5%	3.6%
03	2.6%	2.9%	2.8%	2.9%	3.0%	2.9%	3.3%	3.4%	3.3%
04	10.9%	11.8%	12.0%	11.7%	11.9%	12.3%	12.5%	12.5%	12.8%
05	9.8%	9.6%	10.0%	10.0%	9.8%	10.2%	11.1%	10.9%	11.2%
06	22.0%	20.8%	20.5%	26.3%	25.5%	25.1%	25.8%	25.1%	24.8%
07	7.9%	7.8%	7.6%	6.2%	6.0%	5.9%	4.8%	4.6%	4.5%
08	1.1%	1.1%	1.0%	1.2%	1.3%	1.2%	1.2%	1.3%	1.2%
09	1.1%	1.1%	1.1%	0.8%	0.8%	0.8%	1.0%	0.9%	0.9%
10	4.5%	4.7%	4.5%	3.5%	3.7%	3.6%	3.0%	3.1%	3.0%
11	6.4%	6.4%	6.2%	7.0%	7.0%	6.8%	7.8%	7.8%	7.7%
12	2.2%	2.0%	2.0%	3.1%	3.1%	3.1%	4.7%	4.7%	4.6%
13	1.1%	1.3%	1.3%	1.6%	1.6%	1.6%	1.7%	1.8%	1.8%
14	0.5%	0.4%	0.4%	0.7%	0.8%	0.8%	1.7%	1.8%	1.8%
15	1.4%	1.6%	1.6%	1.6%	1.8%	1.9%	1.6%	1.9%	2.1%
16	11.2%	11.6%	11.8%	9.4%	9.7%	9.8%	7.6%	7.9%	8.0%
17	0.7%	0.5%	0.5%	0.4%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%
18	1.4%	1.4%	1.4%	1.6%	1.7%	1.7%	1.6%	1.8%	1.7%

MDC	300床以上 400床未満			400床以上 500床未満			500床以上		
	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)	平成21年	平成22年 (6か月)	平成22年 (9か月)
01	5.9%	5.9%	6.0%	6.0%	6.0%	6.1%	6.2%	6.3%	6.4%
02	3.9%	3.9%	3.9%	4.2%	4.3%	4.3%	6.0%	6.0%	6.0%
03	3.8%	3.9%	3.7%	4.1%	4.2%	4.0%	4.6%	4.7%	4.6%
04	12.8%	12.8%	13.0%	12.8%	12.9%	13.0%	10.7%	10.8%	10.9%
05	10.3%	10.3%	10.6%	9.9%	9.7%	10.1%	10.0%	9.9%	10.2%
06	24.6%	24.1%	23.8%	23.2%	22.5%	22.2%	21.0%	20.5%	20.4%
07	4.9%	4.8%	4.7%	4.6%	4.4%	4.4%	5.6%	5.5%	5.4%
08	1.4%	1.4%	1.3%	1.6%	1.7%	1.6%	1.7%	1.8%	1.7%
09	1.2%	1.2%	1.2%	1.4%	1.3%	1.3%	1.5%	1.5%	1.5%
10	2.9%	3.0%	2.9%	2.7%	2.8%	2.8%	3.2%	3.2%	3.2%
11	8.3%	8.4%	8.3%	8.5%	8.6%	8.5%	7.6%	7.7%	7.7%
12	6.0%	5.8%	5.8%	7.4%	7.3%	7.2%	8.5%	8.4%	8.4%
13	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	2.2%	2.2%	3.0%	2.9%	2.9%
14	1.7%	1.8%	1.7%	2.1%	2.2%	2.1%	2.9%	2.9%	2.9%
15	1.5%	1.8%	1.9%	1.5%	1.7%	1.8%	1.0%	1.1%	1.2%
16	6.8%	6.9%	7.0%	6.1%	6.2%	6.3%	4.7%	4.9%	4.9%
17	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%
18	1.7%	1.8%	1.8%	1.6%	1.8%	1.8%	1.7%	1.7%	1.7%

参考

MDC01	神経系疾患	MDC10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患
MDC02	眼科系疾患	MDC11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
MDC03	耳鼻咽喉科系疾患	MDC12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
MDC04	呼吸器系疾患	MDC13	血液・造血器・免疫臓器の疾患
MDC05	循環器系疾患	MDC14	新生児疾患, 先天性奇形
MDC06	消化器系疾患, 肝臓・胆道・膵臓疾患	MDC15	小児疾患
MDC07	筋骨格系疾患	MDC16	外傷・熱傷・中毒
MDC08	皮膚・皮下組織の疾患	MDC17	精神疾患
MDC09	乳房の疾患	MDC18	その他

4. 平成 21 年度データの追加解析も含めた集計について

平成 22 年 8 月 25 日中医協総会の決定に基づき、平成 21 年度 D P C 調査(退院患者調査)に係る追加集計を行ったが(平成 22 年 12 月 16 日 D P C 評価分科会 D-2)、当時未集計であった「病床稼働率」「後発医薬品の使用割合」について、平成 22 年度データも含めた集計結果は以下の通りであった。

(1) 病床稼働率について

様式 1 の入院日・退院日を用いて集計。平成 18 年以降減少傾向であったが、平成 22 年は上昇している。要因としては、在院日数の短縮効果を上回って患者数が増えていることによると考えられる。

(補足) 医療施設動態調査(平成 22 年度)においても病床利用率は上昇。

【表 4-1】病床稼働率

病床規模	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年 (6 か月)	平成 22 年 (9 か月)
100 床未満	83.0%	83.0%	82.4%	82.0%	85.4%	84.2%
100 床以上 200 床未満	79.7%	78.3%	78.4%	77.8%	80.2%	80.6%
200 床以上 300 床未満	79.7%	77.7%	77.0%	76.8%	79.4%	79.7%
300 床以上 400 床未満	82.0%	79.4%	78.5%	78.3%	79.9%	80.5%
400 床以上 500 床未満	80.9%	80.0%	78.6%	77.8%	80.9%	81.1%
500 床以上	82.8%	82.2%	80.9%	80.8%	82.2%	82.2%

(2) 後発医薬品の使用割合(金額ベース)について

経年的に増加傾向であり、平成 22 年度においても前年度を金額ベースで上回っている。

【表 4-2】後発医薬品の使用割合

病床規模	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年 (6 か月)	平成 22 年 (9 か月)
100 床未満	9.3%	9.2%	10.6%	14.6%	16.7%	16.8%
100 床以上 200 床未満	7.9%	7.2%	8.2%	12.2%	14.8%	15.1%
200 床以上 300 床未満	8.3%	7.7%	9.3%	12.9%	14.3%	14.4%
300 床以上 400 床未満	6.4%	7.0%	8.1%	11.2%	12.6%	12.7%
400 床以上 500 床未満	5.6%	6.0%	7.6%	10.5%	12.5%	12.5%
500 床以上	4.6%	5.5%	6.5%	8.1%	9.1%	9.0%